

患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	椎体形成術後隣接椎体骨折予測モデルの開発と検証
当院の研究責任者	所属・職名 脳神経外科 院長 吉田 享司 所属・職名 脊椎外科 非常勤 土方 保和
他の研究機関および各施設の研究責任者	所属・職名 京都大学院医療疫学教室 教授 福原 俊一 所属・職名 京都大学院医療疫学教室 土方 保和
本研究の目的	椎体系施術後の隣接椎体骨折を予測するモデルの開発と検証を行う
調査データ該当期間	2012年4月から2018年6月の 6年2ヵ月間
研究の方法(使用する試料等)	当院において単椎体に椎体形成術（もしくはバルーン椎体形成術）を受けた満20歳以上の患者さま（診療録および画像を利用する）
試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法	匿名化した状況でデータをCD-Rに保管し提供する
個人情報の取り扱い	本研究は『世界医師会ヘルシンキ宣言』および厚生労働所『人を対象とする医学系研究に関する倫理指針』を遵守して実施する。個人情報の保護に努め匿名化した状況でCD-Rに保管し個人が識別できないように配慮する。
本研究の資金源(利益相反)	民間財団の助成金に応募し充当する見込みであり、不足分は運営交付金を充当する。特定の団体や企業からの利益相反はありません。
お問い合わせ先	電話：075-381-5161（代） 担当者：事務部担当 事務部長 荒井 達雄
備考	本研究へ協力を望まれない患者さま又はご家族さまは、2021年3月31日迄に上記問い合わせ先までご連絡ください。調査の対象となることに同意されない場合でも不利益はありません。